

小澤洋介、三戸素子、P・ヤング

友の会ニュース

**2000年12月10日発行 No.26**

西暦2000年もついに師走。会員の皆さまにとって、今年はどんな一年だったでしょうか。

さまざまな音楽世界を見せてくれた音楽家たちは、暮いっばいまだまだ忙しそうです。来年新春早々に行われる1月12日のモーツァルト、続いて2月6日の「クライネス・コンツェルトハウス Op.10 - 20世紀の音楽現場ハンガリーの三人」のリハーサルも、着々とホットに行われているようです。

どうぞ皆さま、お元気で2001年をお迎えください。

横浜、モーツァルトシリーズ、今回でひとまずの締めくくりへ

親密な空間で、モーツァルトの音楽に近づくひとときであったクライネス・コンツェルトハウス《モーツァルト》も、会場の横浜イギリス館の改修工事による休館に伴い、今回の1月12日(金)弦楽四重奏の夕べで、ひとまず完結します。これで全6曲の弦楽五重奏曲、全10曲の後期弦楽四重奏曲、6曲のピアノ三重奏曲、10曲のヴァイオリンソナタと、ホルン五重奏曲の計33曲を聴いたこととなります。このほかにも、弦楽三重奏曲やピアノ四重奏曲、クラリネット五重奏曲などの名曲が残っていますが、すでに文化会館等でのクライネス・コンツェルトハウスでも取り上げられており、これらの曲は、また次の機会でのお楽しみになりそうです。

「モーツァルトの音楽は例えてみれば、上質のお茶の葉っぱの先だけを集めた玉露のようです」とは演奏

者である素子さんの表現ですが、聴衆の方も飽きるどころか、ますます音の不思議にはまってしまい、これで終わってしまうのは、あのワインタイムを含めた一体感を思っても、ちょっと寂しい気もします。

今後のクライネス・コンツェルトハウス 作曲家シリーズは、2001年暮れより、ベートーヴェンの特集になり、改修後の横浜イギリス館で再開される予定だそうです。またモーツァルトは、東京文化会館等で全曲演奏会のような形で行われるように計画が進んでいるそうです。

今までの珠玉のモーツァルト体験の余韻を抱きつつ、また今後も楽しみになってきたシリーズです。

一応の最終回となる今回はモーツァルトの弦楽四重奏曲の3曲ですが、「この三曲も、ものすごい曲です」ということです。

《最高のチャリティコンサートをありがとう》

友の会会員 外谷千春

秋恒例骨髓バンクキャンペーンコンサートを聴いて

サンクト・フローリアン・トリオの皆様、一連の骨髓バンクチャリティーコンサートお疲れ様でした。11月8日、北浦和パーミンダイゴウでの反響が続々と寄せられています。

「超一流の人たち。すごい迫力！小さな会場で息遣いまで感じられた。骨髓移植の体験談にも関心が持て素晴らしかった。」
(コーラス仲間のKさん達)

「みんなコンサートに賛同して来てくれたのよ。プロ中のプロね。音楽っていいわね。」
(仲間を連れていらしたダンス教師Yさん)

「楽しかった。ブラームスがとくに良かった。」
(遠くから駆けつけてくれたピアノ教師Sさん)

「このような主旨のコンサートが継続している事が素晴らしい。演奏者と観客の境目がない一体となったコンサート。気取らない人たちで、気楽にクラシックを聞くことができるのは理想的！」
(音楽一家Nさんご夫妻)

「良い音楽にたっぷりと贅沢な時間を過ごさせて頂いた。バンクやドナーのことについても考えさせられた。」
(お礼状をくれたOさん)

「モーツァルトの曲があんな音になるなんて！」
(興奮を押さえきれない様子の学生Yさん)

「ブラームスが良かった。また誘って下さい。」
(満面の笑みのジャズピアニストSさん)

幻想的なトゥリーナ、アンコールの『からたちの花』の包み込むような優しさ……。私はあの日またしても興奮して一睡もできませんでした。

音色の美しさはもちろん、空間に漂う音楽性に感動しました。ミニシンボジウムも好評。お手伝いさせて頂き幸せな日です。晩秋の夜を熱くした今までも最高のチャリティコンサート！春の鎌倉でまたお会いしましょう。どうも有り難うございました。

サンクト・フローリアン、演奏旅行先で楽器もろとも危機一髪

先月中旬4日間にわたった骨髓バンクのコンサート、福島県いわき市での公演を終えた翌日12日の日曜日、初めて！フィリップさん滞在最後の一日を休日にあて、三人がのんびりくつろいでいた日のことでした。骨髓バンクの関係者でもあり、友の会会員でもあるYさんの心のこもったお計らいで、福島県南部の晩秋を満喫すべくホテルを出発した一行、まずは白鳥の飛来地にやってきました。車を見晴らしの良い広い公道の路肩に止め、全員車を降りて道の反対側の野生の白鳥に見入っていると、突然ダーン！！という音がして、一台の車が一行の車に突っ込んできました。相手の車は大破、一行の車も3メートル近くふっとび、おまけに車と車はめり込んでいます。安全ベルトをせず、わき見運転をしていた女

性ドライバーは、フロントガラスに激突して、頭が血まみれになっていました。幸運にも一行は無事でした。後ろに積んであった大事な楽器も、頑丈で大きな車のおかげで無事でした！もし、車に乗ったままだったり、ちょうど降りている最中に追突されていたら…。もし、去年までの愛車、小型の日産マーチに楽器が積んであったりしたら…。本当に恐ろしいことになるどころでした。動かなくなった車をいわき市に置いたまま、一行は新幹線で帰京し、フィリップさんは東京駅から成田エクスプレスに乗ったのでした。

ケガをしたドライバーは、CT検査でも大丈夫だったそうです。今、三人は車が何とか修理されて、また乗れるようになるのを心から祈っています。

小澤洋介のホームページ

ただ今、世界最大のホームページ検索サイトYAHOO「ヤフー」でチェロ(アーティスト)を検索すると、真っ先に洋介氏のホームページが紹介されます！

洋介氏はコンピューターが趣味。コツコツ手直しされているホームページには、すでに3,800人もの人々が訪れています。

小澤洋介個人の情報から、素子さん、サンクト・フローリアン、クライネス・コンツェルトハウス、お弟子さんのコーナー、勿論この「友の会」のコーナーまであります。そして、最新のコンサート情報がNTTドコモのiモードでも、

見ることができます。

よく会員の方から、「洋介さんのCDはないの？」というご質問を受けますが、このホームページで、生演奏の一部を聴くこともできます！コンピューターがお好きな方は、覗いてみたらいかがでしょうか。

「いつでもお待ちしております。」と洋介氏がっています。

<http://www.ozawa-y.com>

iモードコンサート情報は

<http://www.ozawa-y.com/i.html>

コンサートのご案内とお知らせ



12月9日(土) 小澤洋介無伴奏チェロ

NPO 瑞浪芸術館会館記念式典にゲスト出演 13:00 ~

・コダーイ：無伴奏チェロソナタ 作品8

会場：NPO 瑞浪芸術館 TEL.0572-68-5908

12月16日(土) 小澤洋介無伴奏チェロ

富士吉田市 ギャラリー「ナノリウム」

・バツハ無伴奏チェロ組曲 ほか

お問合せ：ナノリウム TEL.0555-24-2938

12月20日～1月3日 小澤洋介ミュージカル出演

(小澤洋介が衣装を着て舞台上で音楽を担当する予定です。)

ウディ・アレン作「世界中がアイラブユー」

出演：久野綾希子、木場勝己、秋本奈緒美ほか

天王洲アイル・アートスフィア S席¥8,500 A席¥6,500

事前に小澤洋介氏まで直接お申し込みくだされば、10%割引のチケットをまとめてミュージカル事務局に申し込むそうですので、下記まで直接ご連絡ください。尚、12/24、1/3のS席はすでに完売だそうです。

tel.042-945-6326 fax.042-945-6329
e-mail mail@ozawa-y.com

1月12日(金)《モーツァルト》シリーズ第11弾

クライネス・コンツェルトハウス《モーツァルト》Op.11

- ・弦楽四重奏曲：イ長調 K464
- ・弦楽四重奏曲：変ホ長調 K428
- ・弦楽四重奏曲：八長調 K465「不協和音」

出演：三戸素子、山田耕司、二宮隆行、小澤洋介

横浜イギリス館 19pm開演 ¥3,500

お問合せ：ハラヤミュージックエンタープライズ TEL.03-3587-0218

2月6日(火) 東京文化会館室内楽シニョーベ

クライネス・コンツェルトハウス Op.10

20世紀の音楽現場 ハンガリーの三人

- ・コダーイ：ヴァイオリンとチェロのための二重奏曲
- ・バルトーク：「コントラスト」
- ・ドホナーニ：六重奏曲

出演：ピアノ：ラファエル・ゲラ / ヴァイオリン：三戸素子 / ヴィオラ：二宮隆行 / チェロ：小澤洋介 / クラリネット：山根公男 / ホルン：藤田乙比古

東京文化会館 小ホール 19pm開演 ¥3,500

お問合せ：ハラヤミュージックエンタープライズ TEL.03-3587-0218

クライネス・コンツェルトハウス事務局 FAX.042-945-6329

4月9日(月) サンクト・フローリアン三重奏団

東京文化会館 ピアノ三重奏リサイタル

- ・モーツァルト：ピアノ三重奏曲 ト長調 KV496
- ・西澤健一：ピアノ三重奏曲 第2番 (委嘱作品)
- ・シューベルト：ピアノ三重奏曲 第2番 ほか

出演：サンクト・フローリアン三重奏団 三戸素子/小澤洋介/フィリップ・ヤング

封筒の宛先の下に数字は会員有効期限年月です。切れている方は同封の振込用紙で、ご継続の手続きをぜひお願い致します。

新規会員を随時募集しております。知人、ご友人の方々に友の会をぜひご紹介下さい。

年会費 一口 1,000円

郵便振替口座 00260-1-13926

加入者名：「友の会 小澤洋介・三戸素子・フィリップ・ヤング」